

子育て家庭と区長のタウンミーティング（子育てカフェ）で寄せられた主な意見
テーマ：中野の健幸まちづくりについて
（２０２５年５月２９日開催分）
健康づくりについて
高齢者へのフレイル対策に力を入れてほしい。
ランニングの途中で立ち寄れる休憩スポットがあることで、運動を始めるきっかけになる。また、人との交流の場としても機能するのではないかな。
栄養や運動に関する正しい知識を得る機会として、地域の医療関係者と連携したイベント開催をしてほしい。
安心して走行できる自転車専用コースの整備や、道路環境の改善をすすめてほしい。
出産後、子育てのために運動する時間が確保できなくなった。 赤ちゃんや幼児連れでも総合体育館などの運動施設を利用できるようにするか、一時保育の仕組みを設けてほしい。短時間であっても、子育て世代にとっては貴重な運動の機会であり、利用したい人がいるのではないかな。
SNSを活用し、運動や食事に関する情報を区民へ情報提供してほしい。
旧中野サンプラザにトランポリンの設置など、子どもから大人まで楽しみながら運動できる環境を整えてほしい。

人と人とのつながりづくりについて

町会や友愛クラブなど既存の団体の魅力を高める工夫をしてほしい。
また、関心のある活動にのみ参加できる「部分参加」を取り入れるなど、住民が気軽に参加出来る仕組みがあるといい。

子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に立ち寄ることのできる交流スペースを設けてほしい。

折り紙や料理を作るイベントを実施してほしい。国籍や性別、年齢などの個人の特性に関わらず楽しむことのできるイベントを通して、交流の場としてほしい。

中野にはミュージシャンやお笑い芸人が多いという特色がある。
この特色を活かすために、旧中野サンプラザを有効活用し、音楽やサブカルチャーを発信・拡大できるような環境を整えてほしい。

区で実施しているイベントを知る機会が少ない。まるっと中野やinstagramを中心としたSNSを活用し、周知に力を入れてほしい。
また、イベントの参加者からフィードバックを受けられるような仕組みがあると良い。

区役所１１階にある屋上庭園で区民が参加できるようなイベントを実施してほしい。

歩きたくなる魅力のあるまちづくりについて

健幸ポイント事業は評価している。子どもが楽しめるような要素を取り入れることで、子育て世帯にとってさらに魅力的な取り組みにしてほしい。

地域通貨「ナカパイ」を地域でのボランティア活動と連動させる仕組みがあるといい。

散歩を楽しむ中で、特に子ども連れの場合にトイレの場所に困ることがある。
トイレ休憩ができるスポットや給水場所、ベンチのある場所などを記載したコースマップがあると、子育て家庭にとっても安心して散歩ができる。

ベンチの設置を増やすこと自体は良いが、設置場所周辺にたばこの吸い殻などのごみが発生しやすくなる可能性があるため、清掃体制の整備が必要ではないか。
また、地域の人々が話すことのできるように、複数人で座ることのできる大きめのベンチを設置してはどうか。

一部の道路において段差が多くみられ、車椅子やベビーカーの通行に危険が伴う。
段差の解消やスロープの整備など、誰もが安全に通行できる環境を整えてほしい。

歩くことが楽しく感じられるように、車の交通量が多い大きな道路よりも、小さな路地において歩行者に配慮した工夫をすすめてほしい。

まちに花壇や緑が少なく感じる。花壇の設置など緑化に力を入れて、魅力的なまちを目指してほしい。

中野駅ガード下が暗く、歩くのが怖い。また、雨漏りがひどいため修繕してほしい。

東京都と連携して街路樹を丁寧に選定してほしい。
安全のためだけに選定するのではなく、まちの景観をよくするための工夫も施してほしい。

その他
健幸まちづくりに力を入れている外部団体に対して補助金制度を設けてはどうか。
かつて実施されていた地区対抗運動会を再び開催してはどうか。 運動の機会を提供するとともに、地域とのつながりづくりにも寄与する。
バスと停留所の間隔が狭く、利用者がバスを待つ際に危険を感じることもある。 また、自転車が速度を落とさず近接して走行することがあり危ない。
AIチャットボットを活用し、気軽に健康に関する質問や相談できる機会を提供してほしい。
狭い道路が多く、歩行者にとって危険を感じる場面が多い。 歩行者の安全の確保のためにも、道路整備や安全対策に力をいれてほしい。
歩きたばこしている人が多く見受けられる。喫煙ルールの周知や喫煙マナーの向上に力をいれてほしい。
道路幅が狭く、消防車が進入できない路地があり災害時の対応に不安を感じている。給水ポンプの設置を進めてほしい。
ごみやたばこのポイ捨てが目立ち、街の景観が損なわれている。 清掃体制の強化やマナー向上に力をいれてほしい。
区画整理のあり方に課題がある。まちの利便性や安全性の観点から、今後の整備にあたっては住民の視点を踏まえて進めてほしい。
旧中野区役所と旧中野サンプラザの間の大木を切らず、残してほしい。
SNSで健康に関する共通のハッシュタグを区が設定することで、自身の健康活動を気軽に発進、共有できるようにしてほしい。健康に関する意識やモチベーションが向上するきっかけになるのではないか。